

2026年6月21日(日)

日本基督教団 大宮教会

大宮教会ビジョン

「すべての人を喜びあふれる神の家族へ」
- 聖書の御言葉に生きる共同体を造り上げる -
(マタイによる福音書 28:19~20)

聖霊降臨節第5主日

<p>朝第1礼拝 9:00~10:00 朝第2礼拝 10:30~11:40 〈神の招き〉 前 奏 ①ただ主にのみ依り頼む者は ヴァルター ②我は汝に呼ばれる、主イエス・キリストよ パツハ 招きの詞 詩編103:1~5 交読詩編 107:17~22 讃美歌 8 〈神の言葉〉 聖 書 創世記12:1~5 (旧約 聖書協会共同訳 14頁) ヘブライ人への手紙5:11~6:12 (新約 聖書協会共同訳 397頁) 祈 禱 讃美歌 54 説 教 「成熟を目指して」 熊江秀一牧師 祈 禱 黙 想 讃美歌 517 〈神への応答〉 使徒信条 献 金 主の祈り 宣教報告② 頌 栄 24 派遣と祝福 後 奏 ①高きにあります神にのみ栄光あれ フェッター ②イエス、わが喜び パツハ 宣 教 報 告①</p>	<p>夕 礼 拝 18:00~19:00 〈神の招き〉 前 奏 来ませ聖霊、創造者なる神よ ツァッハウ 招きの詞 詩編103:1~5 交読詩編 107:17~22 讃美歌 54 〈神の言葉〉 聖 書 サムエル記上15:22~26 (旧約 聖書協会共同訳 436頁) ルカによる福音書8:16~21 (新約 聖書協会共同訳 117頁) 祈 禱 讃美歌 140 説 教 「隠しきれない信仰」 佐藤潤伝道師 祈 禱 黙 想 讃美歌 504 〈神への応答〉 使徒信条 献 金 主の祈り 宣教報告 頌 栄 25 派遣と祝福 後 奏 来ませ聖霊、主なる神 パツヘルベル 今週の御言葉 私たちは、あなたがた一人一人が、同じ熱心さを示して、最後まで希望を持ち続けてくれるよう願っています。あなたがたが怠け者とならず、信仰と忍耐とによって、約束を受け継ぐ人たちに倣う者となるためです。(ヘブライ人への手紙6:11~12)</p>
---	--

次週の礼拝(6月28日)

<p>① 9:00、② 10:30 説教「キリストの香りに生きる」 佐藤潤伝道師 出エジプト記29:15~18 エフェソの信徒への手紙5:1~5 交読詩編33:4~11 讃美歌127、482、567、25</p>	<p>サテライトチャーチ植竹礼拝・夕礼拝 10:30、☑ 18:00 説教「主イエスは羊の門」熊江秀一牧師 エゼキエル書34:11~14、 ヨハネによる福音書10:7~11 交読詩編33:4~11 讃美歌7、55、459、24</p>
--	---

ワーシップ(賛美礼拝) 14:00~15:00

説教「主は備えてくださる」佐藤潤伝道師 創世記22:9~14
賛美:主のまなざしの中、天の喜び、ワンボイス、恵みと平安、主はぶどうの木、主の祈り、主は良いお方、一緒に

■今週の祈禱課題■ 独り祈る時、共に祈る時にお覚えください。

1. キリストの体なる教会が豊かに形成される為に
2. 東日本大震災と能登半島地震の被災者の為に
3. 関連幼稚園（大宮、植竹、白百合）の為に
4. 日本基督教団の宣教の為に
5. イスラエルとパレスチナ、ウクライナ、イラン、世界の平和の為に
6. 病気の兄姉の為に

*関東教区お祈りカレンダー 小出教会 高田教会 新井教会

◇先週の説教より「われらをこころみにあわせず」マタイによる福音書4章1～11節、申命記8章2～3節 熊江秀一牧師

今日は子どもの日・花の日合同礼拝です。主の祈りの「われらをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ」のお話です。「こころみ」は私たちを神から引き離そうとする力です。悪魔は私たちを「こころみ」神から引き離します。そんな私たちが神から守られるようにとのお祈りがこの祈りです。

主イエスも誘惑と戦いました。40日間荒れ野で祈り、お腹がすいたイエスのもとに悪魔が来て、石をパンに変えるように誘惑しました。でも「人はパンだけで生きるものではない。神の言葉によって生きる」と答え、退けました。

次に悪魔はイエスを神殿の屋上に連れて行き、「神の子なら、飛び降りてみよ」「天使があなたを守る、と聖書にある」と誘惑しました。悪魔は聖書さえも用いて誘惑します。でも「あなたの神を試してはならない、と聖書にある」「私は神を試すことはしない」と答え、退けました。

次に悪魔はイエスを高い山に連れて行き、国々の繁栄を見せ、「私を拝むなら、この国々をあげよう」と誘惑しました。でも「悪魔よ、しりぞけ。神だけを拝み、神だけに仕えよ、と聖書にある」と答えました。悪魔は主イエスに勝てないことが分かると逃げ出しました。

悪魔は様々な方法で誘惑します。でも主イエスにはかたまりません。「われらをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ」と祈る時、主イエスは私たちを悪魔から守って下さいます。私たちは主の祈りを祈る時、勇気と力が与えられます。

讃美歌 533「どんなときでも」は高橋順子さんが7歳の時に作詞しました。骨肉腫であった彼女は、つらい病の中、くじけませんでした。イエスさまが共にいて下さり、愛し守って下さると信じていたからです。最後に、「すんばらしき主イエスの愛」を歌いましょう。

*礼拝中、起立がご無理な方は、着席のままどうぞ。*は祈禱当番の方。*①は朝第1礼拝、②は朝第2礼拝、夕は夕礼拝。